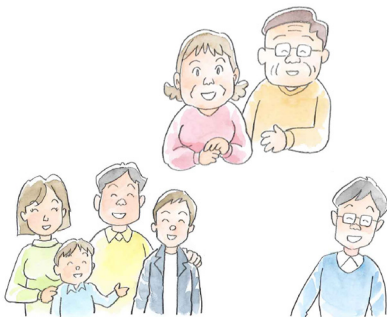


脳梗塞四肢まひの リハビリテーションと地域生活支援

- スライドを次に進めるには...
・スライド上をクリック、スペースバーやカーソル移動キー「→」で行います。
- スライドを次に進めたり、戻したりするには...
・左の「目次」「サムネイル」やカーソル移動キー「←」「→」で行います。

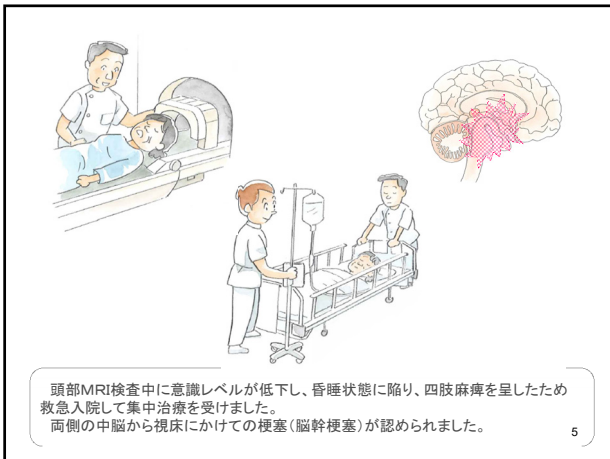


B市に住むAさんは、身長155cm、体重60kg(BMI 25.0)の58歳の女性です。
高校を卒業して会社に勤めましたが、結婚を機に家業であるパン製造販売を手伝うようになり、主に販売と経理の補助をしていました。



Aさんには65歳の夫と、長男と次男の二人の子供がいます。
40歳の長男夫婦には、14歳と9歳になる子供が二人いて、同居しています。また、
独身で35歳の次男も同居しています。













■ 医学的な治療内容

- 脳血管障害に対しては t-PAIによる保存的薬物療法
- 胃瘻 (PEG)
- 仙骨部褥瘡に対し保存的治療
- 膀胱瘻
- 気管切開



医学的な治療内容は、表の様になっています。

10

■ リハビリ評価

- 全身に関節拘縮がある
- ADLは全介助状態



リハビリ評価は、表の様になっています。

11

■ 心身機能・身体構造 (Body Functions & Structures)

- ①四肢麻痺 ②嚥下障害 ③胃瘻 (PEG)
- ④気管切開 ⑤膀胱直腸障害 ⑥仙骨部褥瘡
- ⑦複視

■ 活動 (Activities)

起居移動障害 (全介助レベル)
ADL障害 (全介助)

■ 参加 (Participation)

(障害状況が最重度で)家庭復帰が相当に困難

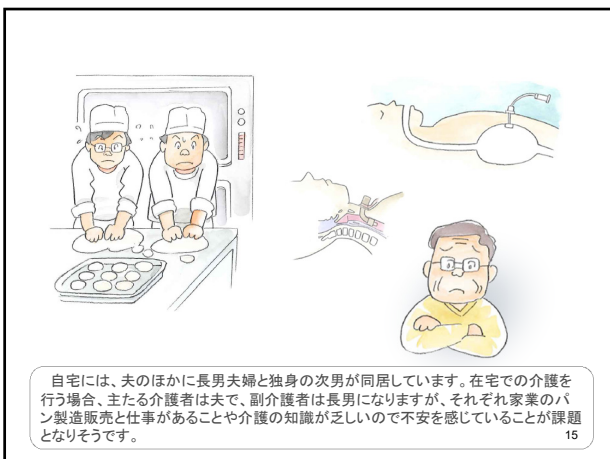


生活機能の評価は、表の様になっています。

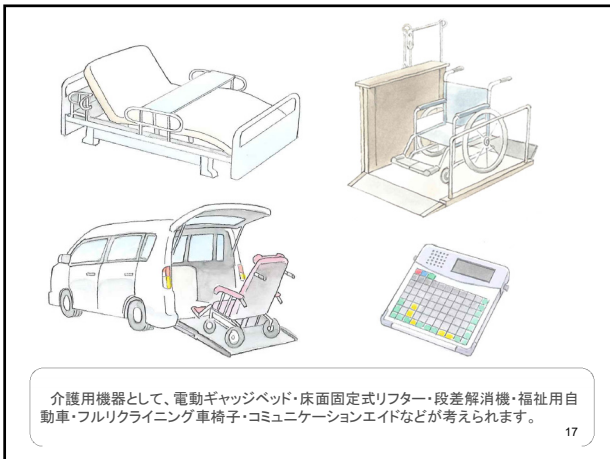
12

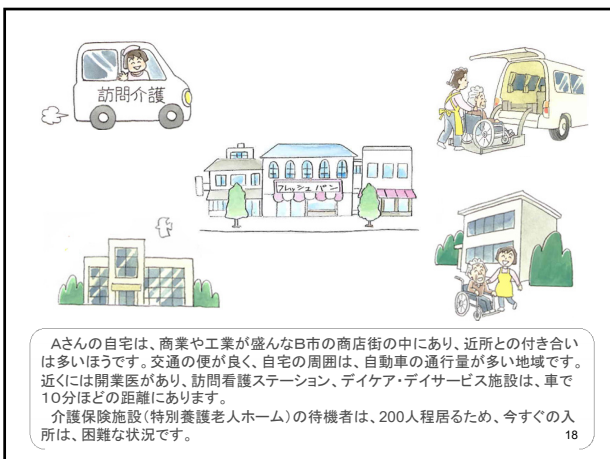














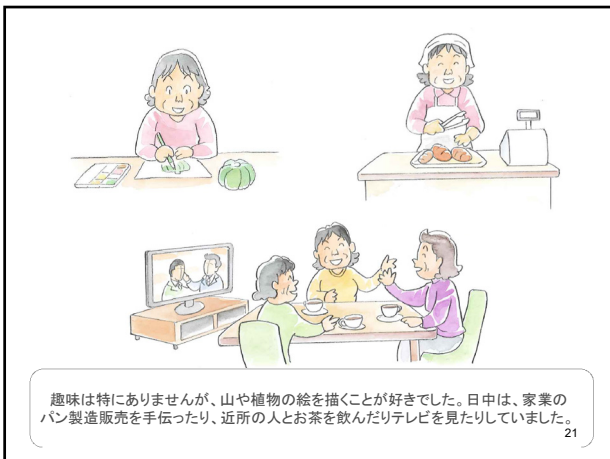
孫も居るので、食事は長男の妻と共に準備しました。三食、タンパク質、野菜を毎日摂取し、乳製品も食べていました。
 排便は、1日1回で排便の困難はありませんでした。入浴は毎日自宅で行なっていました。

19



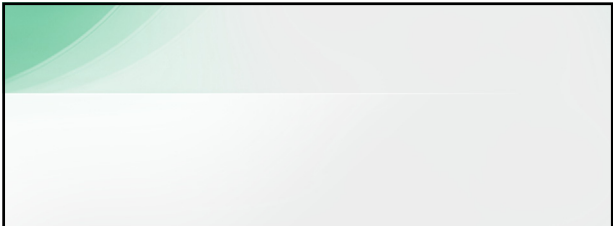
洗濯、掃除などすべての家事は、夫に任せることなく、全部自分で行なっていました。買い物は、1週間に1回、長男の嫁の車で出かけ、近所の商店街で購入していました。

20



趣味は特にありませんが、山や植物の絵を描くことが好きでした。日中は、家業のパン製造販売を手伝ったり、近所の人とお茶を飲んだりテレビを見たりしていました。

21



制作著作 Copyright © 2011
「QOL向上を目指す専門職間連携教育用モジュール中心型カリキュラムの共同開発と実践」
(文部科学省 平成21年度 戦略的の大学連携支援事業採択事業)
新潟医療福祉大学・埼玉県立大学・札幌医科大学・首都大学東京・日本社会事業大学

原案 Portions Copyright © 2011
真柄彰・押木利英子・星野恵美子(新潟医療福祉大学)

22
